



# レバーハンドル・錠は**定期的な**お取替えを！



レバーハンドルや錠は使用回数や使用状態に応じて劣化します。数十年に渡ってお取替えせずにご使用されていると、閉じ込め等の思わぬ事態にもつながります。


そうならないために！



レバーハンドルや錠は定期的な点検・お手入れをしましょう  
「ゆるみ」や「がたつき」が改善しない場合はお取替えが必要です



## □ 10年以上経過していませんか？(推奨)

 日本ロック工業会では10年を目安に交換を推奨しています。

レバーハンドルや錠は使用回数や使用状態に応じて劣化します。定期的にお取替えをおすすめします。

お取替え工事などはお近くの工務店・鍵屋さんまでお問い合わせください。

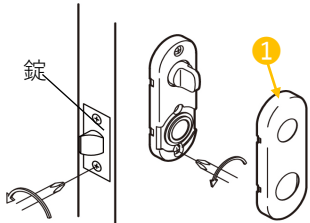
こうなっていたら要注意！

＼用意するのはドライバーだけ！

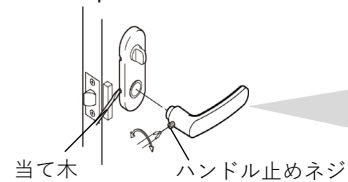
# レバーハンドルの点検とお手入れ方法

## お手入れが必要な症状

### 座がゆるんでいませんか？

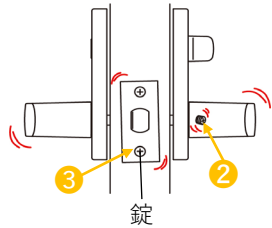


座カバー①を取外し、ゆるんでいる座のネジを締め直し、座とドアの隙間をなくしてください。



※座カバーの外し方  
当て木をして、マイナスドライバーで座カバーを外してから座取付ネジを締め直してください。

### ハンドルや錠がゆるんでいませんか？

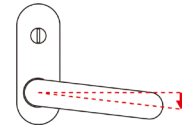


- ・座とハンドルの隙間をなくして、ハンドル止めネジ②を締め直してください。
- ・錠の取付ネジ③を締め直してください。

ゆるみが改善されない場合

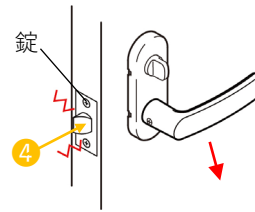
## 取りかえが必要な症状

### ハンドルが下がっていませんか？



錠が正常に機能していない状態です。

### ラッチボルトの引込みが悪くありませんか？



ハンドルを下げてもラッチボルト④の引込みが悪いと錠が正常に機能していない状態です。

ラッチボルトに傷がついている場合、錠に負荷がかかっている可能性があります。お取りかえをおすすめします

### 10年以上経過していませんか？(推奨)



日本ロック工業会では10年を目安に交換を推奨しています。

レバーハンドルや錠は使用回数や使用状態に応じて劣化します。定期的にお取りかえをおすすめします。

**お取りかえ**が必要です

そのままの状態を使い続けると、故障の原因となり、閉じ込め等、思わぬ事態にもつながります。